

この添付文書は、お薬とともに保管し、
服用の際には、必ずお読み下さい。

【胃腸薬】

フラーリン® J錠

第2類医薬品

- ◆ フラーリンJ錠は健胃の効果を中心に、胃腸に働くよう考えられた生薬配合の健胃薬です。
- ◆ フラーリンJ錠中のショウキョウ・ニンジン・ケイヒ・オウレン・カンゾウ・牛胆は胃腸の機能を調整し、また牛胆はコウボク・ビャクジュツとともに胃から生じる苦情を和らげ、合成ケイ酸アルミニウム・酸化マグネシウム・炭酸水素ナトリウム・沈降炭酸カルシウムは胃液の状態を整えるように作用します。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと
透析療法を受けている人。
2. 長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 高齢者。
 - (4) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - (5) 次の診断を受けた人。
腎臓病
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
 - (2) 2週間位服用しても症状がよくなる場合
3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること
便秘、下痢
4. 他の医薬品等を併用する場合には、含有成分の重複に注意する必要があるので、医師又は薬剤師に相談すること

効能・効果

食欲不振、胃部・腹部膨満感、消化不良、胃弱、食べ過ぎ、飲み過ぎ、胸やけ、胃もたれ、胸つかえ、はきけ(むかつき、胃のむかつき、二日酔・悪酔のむかつき、嘔気^{a)}、悪心)、嘔吐

^{a)}嘔気：はきけのことを示します。

用法・用量

次の量を食後に、コップ半分以上のぬるま湯にて服用して下さい。

年 齢	1回量	1日服用回数
大 人	6錠	3回
11歳以上15歳未満	4錠	
8歳以上11歳未満	3錠	
5歳以上 8歳未満	2錠	
5歳未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

成分・分量

- 本剤18錠(3.6g)中
- | | | | |
|-----------|-------|-------------|-------|
| ケイヒエキス | 50mg | ビャクジュツ末 | 250mg |
| ショウキョウエキス | 30mg | 牛胆 | 75mg |
| ニンジンエキス | 45mg | 合成ケイ酸アルミニウム | 300mg |
| オウレン末 | 150mg | 酸化マグネシウム | 25mg |
| カンゾウ末 | 150mg | 炭酸水素ナトリウム | 750mg |
| コウボク末 | 150mg | 沈降炭酸カルシウム | 150mg |
- 添加物として乳糖を含有する。
- ・本剤は淡褐色で、特異なおいを有し、味は苦い素錠です。
 - ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、多少色調の異なることがありますが、効果に変わりはありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 分包品において1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること。

フラーリンJ錠は生薬の特性を活かした生薬配合製剤ですので、あなたの体質や病状を考えて正しく服用することが大切です。

あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、生薬配合製剤のことをご理解いただいている医師・薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記をお願いします。

剂盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元



剂盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田515番地1